

＝ 日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2018.8.23 No.308

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺 2-2-1 1

TEL 090-9973-0941

ホームページ

<http://yamadakohei.jp>

杉並区議会第2回臨時会開会

肺がん見落とし 外部検証委員会設置へ

■事案の経過と区の対応

4月18日	同医院で肺がんを疑う陰影の見落としを確認。
5月1日	河北医療財団が院内検証委員会の設置を決定。
5月7日	区へ口頭報告。区は委託先の医師会より報告を求める。
5月8日	区は報告第一報を受けるも簡略なため詳細な報告を要請。院内検証委員会終了まで対応できないと回答を受ける。
5月29日	区は今年度の肺がん検診について、同医院の二重読影の実施体制を一部変更。院内検証委員会第一回実施。
6月19日	区に院内検証委員会報告書を提出。区は全容を把握。
6月20日	同医院で実施した区肺がん検診の再読影を要請。

杉並区議会・全会一致で可決

杉並区の肺がん検診によるがん見落としの死亡事故について、杉並区議会は8月21・22日に臨時会を開会し、外部検証等委員会の設置条例を全会一致で可決しました。外部検証委員会は学識経験者等の4名で構成され、原因究明と再発防止について区長への答申を行ないます。

**区への情報提供も不十分なまま
6月1日より同医院で検診を実施**

河北健診クリニックでの肺がん見落とし事故の発生は、4月18日に確認されたのにも関わらず、杉並区への情報提供や、その後の対策が実施されるまで、徒に時間が費やされました。

6月1日より今年度の区肺がん検診が実施されるため、5月29日、区は二次判定・総合判定は杉並区医師会で実施することに變更。見落とし事故の全容が把握されないまま、検診が実施されることになりました。

**事故の原因究明と共に
検診体制のバックアップを**

今回の見落とし事故は、区の健診実施マニュアルを順守せず、二重読影に専門医が関わらずに実施されていたことも明らかとなりました。

この間、区の検診自己負担金の引き下げ等により、検診受診者が増加する一方、専門医の不足等により検診体制の確保が困難になる事例も発生しています。杉並区として原因究明と共に、区民検診実施医療機関への支援体制を強化することが必要です。

■要精密検査44名の内、10名にさらなる検査が必要に

河北健診クリニックでの区肺がん検診では、年間約5000人の区民が受診しており、二重読影を同医院で完結することとなった平成26年9月以降の受診者9424名について、再読影を実施した。再読影の結果、要精密検査者は44名となり、8月21日の保健福祉委員会質疑では要精密検査の結果（8月20日時点）が示された。

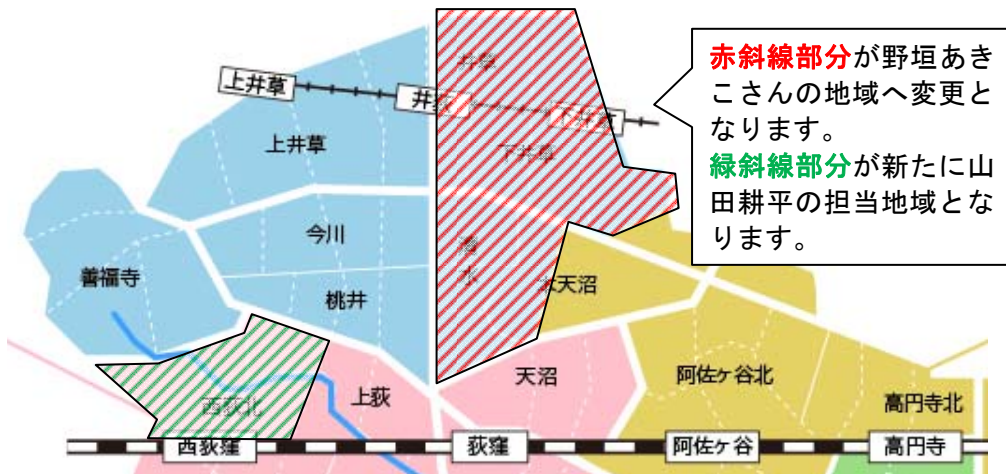
区肺がん検診受診者 9424名の内、要 精密検査が必要とさ れた44名の内訳	8月20日 時点で要精 密検査を実 施済み	8月20日 時点で要精 密検査の結 果が判明	要精密検査 によりさら なる検査が 必要
D判定※ 17名	11名	7名	4名
E判定※ 27名	20名	20名	6名
合計 44名	31名	27名	10名

※D判定…「異常所見を認め、肺がん以外の疾患で治療を要する状態が考えられる」

※E判定…「肺がんの疑い」

来年4月 杉並区議会議員選挙 2議席増へ挑戦！

山田耕平の担当活動地域が一部変更



赤斜線部分が野垣あきこさんの地域へ変更となります。
 緑斜線部分が新たに山田耕平の担当地域となります。

井草1〜3、下井草、清水、本天沼 新人の野垣あきこさんへバトンタッチ

日本共産党杉並地区委員会は2019年4月に実施される杉並区議会議員選挙の予定候補者を決定しました。

日本共産党は現在の5議席から7議席へと2議席増を目指します。それに伴い、現職議員の担当活動地域が一部変更となります。

私の担当地域として活動してきた井草1〜3丁目、下井草2〜5丁目、清水1〜3丁目、本天沼3丁目は新人の野垣あきこさんの担当地域となります。

新たな活動地域に 西荻北、上荻4

新たな活動地域として、西荻北、上荻4丁目地域をくすやま美紀区議会議員より引き継ぎ、私が担当することになります。

2期8年間、お世話になってきた地域みなさんに心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

議席増を実現するために

私の担当地域は、規模が縮小となり厳しい闘いが予想されますが、3期目の当選と杉並で7議席を何としても勝ち取るために全力で頑張る決意です。

引き続き、みなさんの大きなご支援をどうぞよろしく願います。

育メン日誌

臨時会対応でバタバタの夏…

今年の夏は、急遽、第二回臨時会が開会することとなり、目が回るような忙しさの中で過ごしました。私は、幹事長と保健福祉員を務めているため、幹事長間での打ち合わせ、理事会と議会運営委員会の対応、保健福祉委員会の質疑準備等々、当初予定していた夏のスケジュールは総崩れ…（泣）。しかし、当然、議会公務・第一優先です。

妻の実家の伊豆大島に帰省したのも束の間、とんぼ返りで杉並に戻ってきました。

私が戻った後、珍しく子どもが寂しがり、シクシク泣いていたようで、胸が痛く…どこかでこの埋め合わせはしようと思えます（苦笑）。

さあ、9月10日から開会の第三回定例会（決算議会）に向けて全力疾走です！



大島の実家で流しそうめん体験

井草1〜3、下井草、清水、本天沼地域のみなさん 2期8年お世話になりました 本当にありがとうございました！

8年間お世話になった地域と離れることは、本当に辛い思いがあります。しかし、区民が主人公の区政を実現するためには議席増に挑戦することが必要であり、活動地域を狭めても7人全員が当選することが必要です。

地方議会においても、共産党が議席を増やしていくことは、国政での安倍暴走政治を転換するためにも大きな力となります。

後任の野垣あきこさんは、6月の区議会議員補欠選挙の候補者として奮闘しました。区民のくらしと福祉を守るため、全力をあげます。

今後も、野垣あきこさんと共に、住民生活の向上のために頑張ります。

